

シーラントについて

虫歯予防のひとつです！

「歯の健康教室」は、スマートフォンでもご覧いただけます。



乳歯や永久歯の奥歯の嚙（か）む面は、山あり谷ありで、中央に深い溝があります。シーラントとは、その溝を削らずに、フッ素入りのセメントやプラスチックで埋めることによって、汚れが残りやすく、歯磨きしやすい形にする「虫歯予防方法」のひとつです。

生えたばかりの奥歯は背が低いために歯ブラシが届きにくく、歯のそじが不十分になりがちで、歯質も未熟で弱いため、このシーラントは（特に）生えたての乳歯や永久歯の奥歯には効果的です。

シーラントの手順は、

- [1] 歯の表面に付着した汚れを機械や器具で、ていねいに落とす
- [2] 汚れを洗い流した後、セメントやプラスチックで溝を埋める
- [3] 噛み合わせの確認をして、定期検診

となります。

ただし、虫歯はひとつの方法だけで予防することはできません。日頃の歯磨きや、食生活に気をつけて、シーラントのセメントが、欠けたり、はがれたりしていないか、定期的に検診を受けていただくことをお勧めします。

